

残暑もなくなりつつあるこの頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ここアリゾナでは 40 度を超える夏を乗り切り、過ごしやすい温度になってきました。この 2 カ月で学校にも慣れてきたため、だんだんと生活リズムが固まっています。

#### <精神面>

この 1 ヶ月でいくつか間違いをしてしまいました。ですが、その分たくさんを学び、成長しました。私の拙い英語力のためにホストファミリーに誤解させてしまい、なかなか解決するのは大変でしたが、その分言葉の重さや、ホストファミリーに対する正しい接し方を学びました。ホストファミリーはあくまでホームステイ先のホストなので、実際は他人です。家族のように何でも相談できたり、言いたいことをなんでも言えたりするわけではありません。幸いなことに、私のホストファミリーは留学生の受け入れに慣れていたので、突然、他国から来た会ったこともない生徒を家族の一員として接してくださいます。しかし、いくら慣れているとはいえ、やはりホストファミリーと私は他人であり、私はお世話になっているということをわきまえて接する必要があると思いました。留学は英語を学ぶだけでなく、家族と離れる分一人前の大人として自立できるチャンスだと思うので責任感をもって行動したいと思います。

#### <学校生活>

私がとっているクラスの中にはかなり難しい内容が含まれているものがあって、なかなか宿題が終わらなかつたりして毎日遅くまで起きて勉強したりして、毎日かなり疲れています。特に、世界史の AP クラスがとてもハイレベルだと感じています。小石川の倫理の授業を英語にし、さらにアメリカの視点から世界史を学んでいくため背景知識の違いから理解するのに現地の生徒よりも時間がかかります。ですが、いくら英語とはいえ理解することは不可能ではありません。言語が違っていても、思考力や理解力はアメリカの高校生と差がないからです。毎日、電子辞書片手に必死に頑張っています。正直疲れるところもありますが嫌だと思ったことは一度もありません。全てが新鮮でとても興味深い内容だからです。学べば学ぶほどもっと知りたいと意欲を掻き立ててくださる私の世界史の先生のおかげかもしれません。

最近では学校の友達と色々な話をできるようになりすごく休み時間が充実しています。特に、日本の教育制度とアメリカの教育制度の違いを話すのがとても楽しいです。アメリカでは「塾」というのもとても珍しいらしく、とても興味をもって聞いてくれます。



Assembly という全校集会の準備のため Stugo で準備をしました



アメリカンフットボールの試合でチアリーダー達と

### <文化>

私はカルチャーショックを感じていないので、その点では本当にホストファミリーに感謝しています。毎日ご飯はホストファザーが作ってくださるのでアジアの食事が本当においしくて感謝しています。(私は毎朝お茶漬けを食べています。) ですが、1つ驚いたのはアメリカのお寿司文化です。SAKURA というお寿司屋さんに行ったのですが、ダイナイトロールやドラゴンロールといった寿司ロールがあってもはや寿司ではなくて驚きました。



ダイナイトロール

また、9月上旬の三連休で Sedona に行ってきました。映画に出てくるような Red Rocks がたくさんあって自然の雄大さを感じました。



少し短いですが、今回はこの辺で終わらせていただきます。